

北海道追分高等学校への道外からの出願に係る入学者選抜募集要項

この要項は、令和8年度（2026年度）の道外からの出願を受け入れる北海道追分高等学校への入学者の選抜の実施に関し、必要な事項を定めるものとする。

この要項による入学者選抜は、推薦入学者選抜により行うものとする。ただし、推薦入学者選抜で合格内定とならなかった者については、再出願を認めることとする。

1 道外からの入学者の受け入れの数

道立高等学校推薦入学者選抜実施要項（以下「推薦要項」という。）の「2 推薦による入学者の範囲」（以下「推薦枠」という。）の5%程度の数とする。ただし、道立高等学校一般入学者選抜実施要項（以下「一般要項」という。）における出願変更後の道内からの出願者数が募集人員を満たしておらず、かつ、推薦要項における出願者数が推薦枠に達していない場合は、道内からの出願者に影響が出ない範囲で、合格内定者数が推薦枠に達するまで受け入れることができる。

なお、再出願後の出願状況において各学科における道内からの出願者数が募集人員を満たしていない場合は、5%を超えて受け入れることができる。

2 出願資格

道外からの入学を希望する者は、次の各号に該当する者とする。

- (1) 令和8年（2026年）3月末日までに道外の中学校又は義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者（公立夜間中学（義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律（平成28年法律第105号）第14条に規定する学校。以下「夜間中学」という。）を卒業する見込みの者を含む。）

- (2) 本校のスクール・ポリシーを理解し、自らを学校が示す「入学者の受入れに関する方針」に合うと考えている者で、出願する動機及び理由が明確であるもの

入学者の受入れに関する方針

次のいずれかに該当する生徒

- 1 基礎学力の定着と確かな学力を身に付けたい生徒
- 2 基本的な生活習慣の確立と自己実現を目指す生徒
- 3 地域とともに育つ態度を身に付け、社会に貢献する社会人を目指し、目標達成のために努力する生徒

- (3) 当該学科に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有する者

- (4) 次に示す教科・科目を学習する意思のある者に限る。

（「道外からの出願に係る入学者選抜実施要項」の「3 出願資格」の留意事項「当該の高等学校が別途示す教科・科目」）

| | |
|------|-----------------|
| 1 学年 | （共通）総合的な探究の時間 ① |
| 2 学年 | （共通）総合的な探究の時間 ① |
| 3 学年 | （共通）総合的な探究の時間 ① |

※ （共通）総合的な探究の時間は全員が履修する科目で、①は1単位時間（週あたりの時間）を示しています。

3 出願の受付

| 受 付 期 間 | 受 付 時 間 |
|---------------------------|---------------------------------|
| 令和8年1月19日（月）～令和8年1月22日（木） | 9：00～16：30 (22日は12：00までとする。) |

4 出願の手続

(1) 出願者の手続

出願者は、次の書類を、現に在学する中学校長を経由して、出願先の高等学校長に提出すること。夜間中学を卒業見込みの者は、現に在学する中学校長を経由して、出願先の高等学校長に提出すること。

ア 入学願書（ウェブ申請用）

出願者は、あらかじめウェブ上の申請システムにより、必要事項を入力・申請した上で、入学検定料として、2,200 円の北海道収入証紙を入学願書に貼り付けて提出すること。

北海道収入証紙の購入が困難である場合は、代わりにオンライン支払又は定額小為替により、入学検定料を納付することができる。

なお、ウェブ上の申請システムによる出願者情報等のオンライン入力の受付期間は次のとおりとする。

| 受 付 期 間 |
|---------------------------------------|
| 令和 7 年 12 月 5 日（金）～令和 8 年 1 月 22 日（木） |

イ 写真台紙（ウェブ申請用）

出願前 6 か月以内に上半身を正面から撮影した写真のデータ（10MB 以内）を申請システム上でアップロードする、又は出願前 6 か月以内に上半身を正面から撮影した写真（縦 7 cm・横 5 cm）を写真台紙に貼り付けること。

ウ 受検票（ウェブ申請用）

エ 自己推薦書（全日制課程受検者用）

※ 自己推薦書は学校教育局学力向上推進課のウェブページから様式をダウンロードする。

オ 道外からの出願希望調書

※ 道外からの出願希望調書は学校教育局学力向上推進課のウェブページから様式をダウンロードする。

(2) 入学願書の入力等

ア 「出願区分」で「推薦」を選択すること。

イ 保護者の間で住所が異なる場合は、出願者の日常の生活が営まれ、生活の本拠となっている所の保護者を「保護者等」の欄に入力すること。

ウ 現住所については、合格通知書等の確実な到着を期するため、「〇〇方」、「〇〇マンション 〇〇号室」等詳細に入力すること。

エ 留意事項

(ア) 自己推薦書（全日制課程受検者用）用紙、道外からの出願希望調書用紙、入学確約書用紙等は出願者本人が学校教育局学力向上推進課のウェブページから様式をダウンロードした上で、必要事項を入力又は記入し作成するものとし、個人調査書用紙、推薦入学出願者一覧表用紙等は中学校において作成する。

(イ) 入学願書（ウェブ申請用）と写真台紙・受検票はそれぞれ A4 用紙に片面で印刷し、写真台紙と受検票は切り離さないこと。

(3) 中学校長の手続

中学校長は、次の書類を出願先高等学校長に提出すること。

ア 推薦入学出願者一覧表（一般要項の別記様式 2 による。学力向上推進課のウェブページから様式をダウンロードする。

イ 個人調査書（一般要項の別記様式 3 による。学力向上推進課のウェブページから様式をダウンロードする。令和 8 年（2026 年）2 月 3 日（火）正午までに提出すること。）

(ア) 個人調査書への受検番号の記入について、やむを得ない事情により令和 8 年（2026 年）2

月3日（火）正午までに到着できないと見込まれる場合は、未記入のまま提出することができる。

（イ） 個人調査書の記載については、別添「備考 個人調査書の記入について」によること。

（ウ） 個人調査書は、当該都府県の定める様式による書類をもって代えることができること。

（4） 受検票の交付

出願者に対して令和8年（2026年）1月28日（水）までに受検票を当該中学校長を経由して出願者に交付する。

5 出願状況の発表

| 区 分 | 期 日 | 時 間 | 場 所 |
|--------|----------|-------|---------------|
| 全道（発表） | 1月26日（月） | 10:00 | 学力向上推進課ウェブページ |

6 出願変更

推薦入学においては、出願変更を認めない。

7 面接等

面接等の詳細は、北海道追分高等学校長から連絡する。

（1） 面接等は令和8年（2026年）2月10日（火）に行う。

（2） 面接の会場は、北海道追分高等学校とする。

（通信機器を活用した遠隔面接の実施も可能なことから、別添「道外から推薦入学者選抜により出願しようと考えている生徒・保護者の皆様へ、遠隔面接のお知らせ」を参照の上、遠隔面接受検願を提出すること。遠隔面接受検願は本校のウェブページから様式をダウンロードしてください。）

8 選抜の方法

高等学校長は、「入学者選抜委員会」などで、次に示す資料を総合的に評価し、合格内定者を決定する。

（1） 出願者から提出された自己推薦書

（2） 中学校長から提出された個人調査書

（3） 面接の結果

9 合格内定者の通知及び入学の確約

（1） 高等学校長は、合格内定者に令和8年（2026年）2月18日（水）までに中学校長を経由して合格内定通知書（別記様式5）を交付するとともに、出願者一覧表等を用いて、中学校長に対し、当該中学校からの出願者についての合格内定者及び合格内定とならなかった者の氏名を通知する。

（2） 合格内定通知書の交付を受けた者は、入学確約書（別記様式6）を、令和8年（2026年）2月19日（木）から2月24日（火）午後4時までの間に中学校長を経由して北海道追分高等学校長に提出すること。入学確約書は学校教育局学力向上推進課のウェブページから様式をダウンロードする。

10 合格内定者数の発表

| 区 分 | 期 日 | 時 間 | 場 所 |
|--------|----------|-------|---------------|
| 全道（発表） | 2月18日（水） | 10:00 | 学力向上推進課ウェブページ |

11 合格発表

高等学校長は、令和8年（2026年）3月17日（火）午前10時に合格者の受検番号を発表（本校ウェブページに掲載）するとともに、本人に通知する。

12 合格内定とならなかった者の再出願

- (1) 合格内定とならなかった者については、「道外からの出願に係る入学者選抜実施要項」の「1 対象学科」に示す学科への再出願を認める。ただし、面接を欠席した者及び合格内定後入学確約書を提出しなかった者は再出願を認めない。
- (2) 再出願の受付期間及び受付時間は、次のとおりとする。

| 受 付 期 間 | 受 付 時 間 |
|---------------------------|---------------------------------|
| 令和8年2月19日（木）～令和8年2月24日（火） | 9：00～16：30 (24日は16：00までとする。) |

(3) 出願者の手続

- ア 再出願しようとする者は、再出願願（別記様式9）を中学校長を経由して、当初出願した高等学校長に提出する。
- イ 遠隔地のため受付期間中に再出願の手続を行うことが困難な場合は、中学校長は、受付期間中に、当初出願した高等学校長及び再出願先の高等学校長に対し、再出願を希望する者の状況を電話等により連絡することにより、手続を行う意思を伝えること。

(4) 受検票の交付

出願者に対し、令和8年（2026年）2月27日（金）までに受検票を交付する。

(5) 再出願後の出願状況の発表

| 区 分 | 期 日 | 時 間 | 場 所 |
|--------|---------|-------|---------------|
| 全道（発表） | 3月2日（月） | 11:00 | 学力向上推進課ウェブページ |

(6) 学力検査

ア 検査期日及び検査時間

(ア) 検査期日

学力検査の期日は令和8年（2026年）3月4日（水）とする。

(イ) 検査時間

| 検査時間 | 9:20 ∩ 10:15 | 10:35 ∩ 11:30 | 11:50 ∩ 12:45 | 13:35 ∩ 14:30 | 14:50 ∩ 15:45 |
|------|--------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 教 科 | 第1部 国 語 | 第2部 数 学 | 第3部 社 会 | 第4部 理 科 | 第5部 英 語 |

なお、英語の聞き取りテストの時間は、第5部の検査時間の中に含む。

- (ウ) 解答に要する時間は各 50 分とし、検査時間の冒頭 5 分間で受検者に対する注意、問題用紙等の配布を終える。

イ 受検者の持参すべきもの

(ア) 受検票

- (イ) 鉛筆（シャープペンシルを含む。）、消しゴム、定規（分度器の付いていないもの）、コンパス及び鉛筆削り

なお、計算機（時計型、ペンシル型を含む。）、携帯電話（スマートフォンを含む。）、辞書機能付時計、ウェアラブル端末（スマートウォッチを含む。）等、学力検査の公正を損なうおそれのあるものの持込みは認めない。

- (ウ) 上履き及び昼食

(7) 面 接

詳細は、北海道追分高等学校長から連絡する。

- ア 面接は令和8年（2026年）3月5日（木）に行う。ただし、これにより難しい場合は前日の学力検査終了後に行う。

イ 面接の会場は、北海道追分高等学校とする。

(8) 合格発表

令和8年（2026年）3月17日（火）午前10時に合格者の受検番号を発表（本校ウェブページに掲載）するとともに、本人に通知する。

(9) 合格者の追加

令和8年（2026年）3月18日（水）午前9時30分から午後4時30分までに追加した合格者の中学校長に対し、その旨を通知するとともに、当該合格者に対して直ちに合格の通知を行う。

(10) 学力検査の得点の情報提供

ア 情報提供対象者は受検者本人又はその代理人（法定代理人又は任意代理人）（以下「受検者等」という。）とする。

イ 情報提供場所は北海道追分高等学校とする。

ウ 情報提供の期間は令和8年（2026年）3月18日（水）～令和13年（2031年）3月31日（月）までとする。

エ 情報提供の集中受付期間はウに定める期間のうち、次の期間を集中受付期間とする。

| 集 中 受 付 期 間 | 受 付 時 間 |
|--|------------|
| 令和8年3月18日（水）～令和8年3月26日（木） （日曜日、土曜日及び休日を除く。） | 9：00～15：00 |

(11) その他

不明な点がある場合は、出身中学校を通じて高等学校に問い合わせること。